

教育事務所名	実施時期	研修コース	参加人員
県北	9月15日	蔵王町伝統産業会館、蔵王お釜、蔵王温泉、斎藤茂吉会館、南陽市葡萄刈り亀岡文殊	(人) 100
県中	8月9日	山寺(立石寺)、山形県観光物産会館上の山観光果樹園、米織観光センター	94
県南	8月1日～2日	最上川舟下り、大石田焼、歴史民俗資料館、慈恩寺、山形県教育資料館、亀岡文殊堂	31
会津	8月25日～26日	南部鉄器、宮沢賢治記念館、新鉛温泉中尊寺、毛越寺	55
南会津	8月9日	木の葉化石館、千本桜牧場、南湖公園白河の関、ルネサンス棚倉、羽鳥湖	31
相双	8月4日～5日	棟方志功記念館、青森ねぶた祭り	41
いわき	8月7日	3コース実施 ①青葉城跡、八木山動物園、野草園 ②大谷資料館、古峰神社、鹿沼盆栽公園 ③日光、中禅寺湖、戦場ヶ原、いろは坂	110
		計	465

⑤ 冬季レクリエーション(互助会・17年目)

冬季間における会員の健康増進と相互親睦を図るため S A J 公認指導員のもとに、スキー講習会を行った。

区分	期日	場所	参加者
第1回	1月19日～20日	蔵場	80名
第2回	2月2日～3日	天元台スキー場	80名
第3回	2月2日～3日	沼尻スキー場	39名
		計	199名

⑥ 弔慰供花助成(共済組合・互助金・18年目)

現職中に死亡した組員(会員)の霊前に供花を行い、追悼の意を表した。

区分	供花件数
公立学校共済組合	30件
財福島県教職員互助会	30件

(3) 公益事業

① へき地等教育事業助成(互助会・19年目)

県人事委員会指定特地上のへき地学校及び特殊教育諸学校に在学する児童、生徒の健全育成を図ることの一助として、学校に図書を贈呈した。

対象学校 269校

② 教育塔合祀遺族助成(互助金・17年目)

本県関係の教育塔合祀者の遺族が、大阪市で開催された教育祭に出席した者に対し旅費を助成した。

参加遺族 6人

③ 互助会文庫(互助会・1年目)

県民の教育文化の向上と振興発展に寄与するために、県立図書館に対し図書を寄付し、広く県民の利用に供した。

一般県民用 815冊  
児童・生徒用 975冊 } 1,790冊

④ 指定旅館利用助成(互助金・22年目)

県内、県外に指定旅館を設け、会員が旅行の際の便宜と健康増進を図るため、利用券を発行して助成した。

助成額(宿泊利用1泊につき)

あづま荘、郡山会館、せあぶり荘、新舞子ハイツ  
サンルートいわき(5か所) 1,500円  
その他の施設(36か所) 1,300円

また、助成対象指定施設で会議を開催した場合は、利用料の2分の1の額を助成した。

区分	施設数	助成件数	金額
県内	35所	37,367件	51,680,900円
県外	6所	3,019件	3,924,700円
会議室※	4所	5件	106,230円
計	41所	40,391件	55,711,830円

⑤ 芸術鑑賞助成(互助会・16年目)

会員がすぐれた舞台芸術及び美術展の鑑賞並びにスポーツ観戦を通じて、芸術・スポーツに対する理解を深め、教育の向上に資することを目的に、入場料の助成を行った。

ア. 芸術鑑賞者

助成額1人1回1,500円限度 助成人数 944人

イ. 美術展鑑賞者

助成額1人1回1,500円限度 助成人数 382人

ウ. スポーツ観戦者

助成額1人1回1,500円限度 助成人数 139人

⑥ 海・山の家及びスキーの家用設助成(互助会・18年目)

夏季酷暑期間中に、会員とその家族の健康増進を図るため海・山の家を開設、また冬季には、スキーの家を開設し利用助成をした。

助成額1人1泊2,000円(連続2日まで)

区分	利用者数	開設期間
海の家(7所)	1,018人	7月1日～8月31日
山の家(9所)	740人	
スキーの家(3所)	769人	12月15日～3月31日
計	2,527人	

⑦ 研修旅行(互助会・21年目)

〔財全国修学旅行研究会等の主催〕

国内外の名勝史跡の深撿及び会員等の親睦を図ることを目的として、夏季及び冬季休業中に実施した。